

# 新型コロナウイルス感染症の抗体調査の概要について

2020. 5. 21

## 1. 調査の目的

新型コロナウイルス感染症について、三県境地域創生会議の構成市町村においては、未だ感染者は発生していませんが、感染者が多発している東京都や、大阪市、神戸市等の医療機関で行った抗体検査では、発表数値に差はあるものの、それぞれの陽性率や陽性者数が発表されています。未だ感染者がでていない当地域においても、東京都等大都市ほどの割合ではないにしろ、無症状病原体保有者等による感染が広まっている可能性は否定できず、特に基礎疾患を有する患者や高齢者への接触率が高い医療・介護従事者への感染は問題となります。

本検査により感染者未発生地域で陽性者が出現した場合、既定の感染症予防対策に加え、新たな対策基準・施策等を検討・実施する必要があるとともに、陽性者が出現しなかった場合においても、未感染地域として一層の対策強化を進める必要があることが示されることとなります。また、現在問題視されているPCR検査数の増加に向けた動きを加速させる効果が期待され、検査を必要とする市民の不安を払拭し安心につながることができます。

## 2. 実施主体

三県境地域創生会議の構成市町村

## 3. 調査人数（案）

（※H27 国調の人口から調査人数を割り出しております。）

美作市及び西粟倉村	200 人	無作為抽出	100 人	検査希望者	100 人
宍粟市	300 人	〃	150 人	〃	150 人
上郡町	100 人	〃	50 人	〃	50 人
佐用町	100 人	〃	50 人	〃	50 人
智頭町	50 人	〃	25 人	〃	25 人
合計	750 人	〃	375 人	〃	375 人

## 4. 検査の実施

検査は構成市町村の協力可能な医療機関で実施。もしくは市保健センターなど。

## 5. 実施時期

令和2年 月～ 月

## 6. 対象者抽出方法

無作為抽出については、構成市町村が無作為に抽出。検査希望者については、市町村の広報媒体を通じて周知。

## 7. 予算（美作市の場合）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を想定

検査キット購入費（200人×5,500円） 1,100,000円

医療機関検査等委託料 800,000円

年齢別無作為抽出者検査同意謝礼 200,000円

通信運搬費等 100,000円